

25journal

society&business Tokyo25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

海老つけ麺を即席やきそばで再現

ペヤングと初のコラボ エビの芳醇な香りと旨味

ペヤングで知られる「まるか食品」(群馬県伊勢崎市)が6月2日、ラーメン店を展開する「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

現在「五ノ神製作所」などの店名で、国内で5店舗、台湾で3店舗を展開。大手とのコラボは、日清食品チルドとの「五ノ神製作所濃厚海老つけ麺」など、これまで6社で商品化している。ペヤングとは初のコラボ。一方のペヤングもラーメン店と初めてタッグ

その言葉通り有名ラーメン店主らが主宰するラーメン職人育成のためのラーメン学校「ラ塾」にも携わる。希望小売価格は250円(税別)。今回は20万食を出荷する。ベトナム、西友、ドン・キホーテなど全国のスーパー、ドラッグストアなどで扱う。

中でも話題となったのが、難易度の高い工芸品と手作りの鉄道ジオラマ。壊れたおもちゃを無償で修理する「おもちゃの病院ねじまわし」が発足25周年を記念した「夢と生きがい 日々創作」作品展」として特別展示

五ノ神製作所

具材は豚肉とキャベツ。五ノ神製作所の伊藤真啓社長は「香ばしいエビの風味を再現できた。エビ好きにはたまらない仕上がりになった」と自信を見せる。「エビの芳醇な香りと旨みを存分に感じるようなことができる特製ソースが麺とよく絡み、最後まで飽きずに楽しめる」という。

新たな味の開発には意欲的で、通常捨てられてしまう食材などにも着目。奥多摩やまめ

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。



コラボは光栄の一言に尽きると伊藤社長。インパクトのあるパッケージ



「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。



ダイヤモンド賞を受けたアクセルオートの樋口社長(左)

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

ダイハツ東京 優秀販売店表彰

アクセルオート2部門で1位

ダイハツ東京は、都内のホテルで2025年度販売店大会を開催した。優秀販売店の表彰で、アクセルオート(本社・青梅市新町)が新車、部品の両部門で1位となり、最高位のダイヤモンド賞を受

賞した。大会は協力販売店の代表者らを招待して開催され、25年度の販売方針を共有し、目標達成に向け意欲を高めたい。ダイハツ東京の小林幸彦社長は「ダイハツ

車の販売を支えてもらっている販売店とともに、選ばれ、愛され続けるナンバーワンブランドを目指していきたい」と決意を披露した。アクセルオートは、東京唯一のダイハツ工



難易度の高い工芸品と手作りの鉄道ジオラマが話題になった「おもちゃの病院ねじまわし」

業公認のダイハツショップ、「ダイハツショップ福生田園」を含む5店舗を青梅市、羽村市、福生市で展開。ダイヤモンド賞は10年連続の受賞になった。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

羽村で「ふれあい福祉文化祭」

10余りの団体・ボランティアが絵や書、写真などの作品を展示する「第20回ふれあい福祉文化祭」が6月7日、羽村市福祉センター(羽村市栄町2)で開催された。主催は羽村市ボランティア連絡協議会。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

転車台のある手作り鉄道ジオラマが話題に

このうち大作の「転車台のある駅」と題したジオラマのサイズは210センチ×60センチ。Nゲージで駅舎や線路、転車台と車庫、駅前の町並みなどを再現している。自動車は手動と自動運転で走り、転車台から車庫へ入庫できる。ジオラマを製作したのは馬場見良樹さん。写真中央。中学生時代に創作の楽しさを知り、「転車台のある駅」は1年ほどかけて製作。手動で運転できるが、会員の斉藤秀孝さんが自動運転もできるようにしてくれた」と顔をほころばす。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。

「五ノ神製作所」(青梅市新町)とコラボした即席めん「ペヤングやきそば海老つけ麺」を発売した。